

欠損部・鉄筋露出部等の補修用モルタル

ドクター・パッチ (一材型)

超軽量ポリマーセメントモルタル

厚塗りは1回で!



ドクター・パッチ (一材型) は超軽量タイプの樹脂モルタルなので、1回で厚塗りができ、欠損部の充填、特に鉄筋露出部の修復工事に最適です。

▼ ドクター・パッチ荷姿



NET / 10kg (粉体 5kg×2袋)

種類	5kg当たりの練り上り量	可使用時間 (20°Cの場合)
通常タイプ	約6L	約60分
速硬タイプ	約4.6L	約20分

※[速硬タイプ]は品質管理上、在庫数量を少量としています。
使用に当たっては早めにご相談ください。

特 性

- 1回で厚塗りができる。
- 工期が短縮できる
- コテ切れが良く、仕上げがきれい。
- 水で練るだけなので、使用が簡単。

用 途

- コンクリート造のあげ裏、壁面、梁、型枠などの欠損部、鉄筋露出部の補修。
- コンクリート二次製品の欠け補修。



※鉄筋防錆処理用の「マノール SBR ボンドペースト」及び「マノール防錆剤」は別売りとなります。



株式会社 マノール

施工方法

1. 下地処理

- 剥落の恐れがある浮き、せい弱部分はハンマーなどでハツリ清掃する。
- 露出した鉄筋の錆はワイヤーブラシ、サンドペーパーなどで除去する。(第3種ケレン程度)

2. プライマー塗布

- マノールポリマー3倍液型またはマノールアクリットの3倍希釈液(原液:水=1:2)を、ハケ等でコンクリート下地に塗布する。

3. 防錆処理「マノール SBR ボンドペースト」塗布

- 「マノール SBR ボンドペースト」粉体と混和液を下表のとおり混合し、鉄筋露出部にハケで塗布する。

マノール SBR ボンドペーストの調合	
粉体	混和液
1.0kg	0.3~0.4kg

または「マノール防錆剤(原液)」塗布

4. ドクター・パッチの充填

- ドクター・パッチの粉体と水を下表の通り良く練り混ぜ、こすり付ける要領で塗り込み、コテで平滑に仕上げる。
- 塗り厚は約50~60mmを限度とし、大きな欠損(300×300mm以上)では落下防止のため、ステンレスアンカーピン及びステンレス線・メッシュ等を併用する。

ドクター・パッチの調合		
種類	粉体	水
通常タイプ	5.0kg	1.65~1.75kg
速硬タイプ	5.0kg	1.40~1.50kg

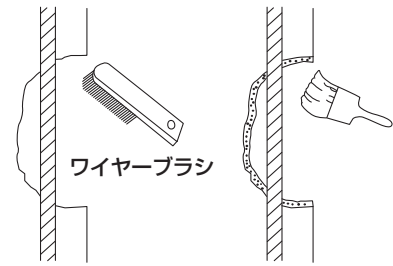
PL法に基づく記載

分類	●セメント系プレミックスモルタル
△注意	●目に入ると炎症を起こすことがあります。取扱う際は保護眼鏡を使用する等、目に入らないようにしてください。
取扱い上の注意事項	●皮ふに触れると炎症を起こすことがあります。取扱う際は保護手袋(ゴム手袋等)を使用する等皮ふに触れないようにしてください。 ●湿めないでください。炎症を起こすことがあります。 ●作業する時は、保護マスクを着用してください。 ●子供の手の届かない所においてください。 ●使用する時は、標準配合を厳守してください。
応急処置	●目に入った場合は、清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。 ●皮ふに付着した場合は、圧搾空気で吹き飛ばした後、水で洗浄してください。 ●飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けてください。
保管方法	●他の容器に小分けして保管しないでください。 ●湿気厳禁。 ●直射日光を避け屋内で保管する。
廃棄上の注意	●都道府県知事許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

工程1~2

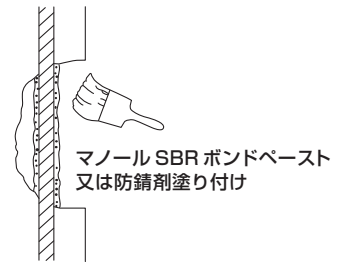
①露出鉄筋の錆の除去

②プライマー塗布



養生: 1~2時間(指触乾燥)

工程3 防錆処理



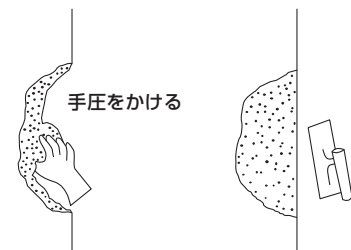
完全硬化後もしくは追っかけ

工程4

※ゴム手袋必着

●下地にこすりつける

●平滑に仕上げる



注意事項

- ぜい弱な箇所、はがれやすい塗装、劣化した各種防水層及びレタンス、ほこり、油等は必ず除去し、清掃してください。
- 欠損部の大きい箇所は仮枠をあてて施工してください。
- 真夏の直射日光で下地が著しく熱せられた場合及び気温5℃以下の場合は施工を避けてください。
- アルミニウム、ポリエステル、油面等には接着しませんので材質によってはテスト塗りしてください。

セメント混和・助材総合メーカー



<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

ISO9001:2008 本社、東京工場、福島工場、認証取得

特約店